

～会長便り～

令和になり初めてのお正月を迎えました。皆様今年も宜しく願い致します。

昨年を表わす漢字は「令」でしたが、先日「和を感じるエッセー集」というある業界紙に目がとり、受け売りですがご紹介致します。

歌手の由紀さおりさんは「調和」と書いて「まとまる」と表現しました。「調和って生身の人間が奏でる音楽そのもの。天気・会場・お客さんの状態・自分の気分、その時々で全部違うのだから演奏も違うのが自然。変化するものに耳をそばだてて、合せること。心に響くハーモニーは、そこに生まれるものではないかしら。」とのこと。

ラグビー元日本代表の大畑大介さんは「親和」と書いて「とけ合う」と読みました。「ラグビーの良さは自分の居場所を見つけられるところ。体の大きい人間もいれば小さい人間もいる。力自慢もいれば足の速い選手、色んな特製を持った選手が同じチームを組む。それは、そこに、それぞれの役割があるからなんです。社会も同じですよ？」

美容家のIKKOさんは「緩和」と書いて「やわらぐ」と説きました。「縁あってTVに出演させて頂き、なぜか面白がってもらい、そして初めて笑っている自分に気が付いたんです。あっ、私笑ってるって。芸能界の先輩達が快く私を受入れ可愛がって下さった事で張り詰めた気持ちが楽になったんだと思います。」ですって。

いかがでしょうか、「和」、大切ですね。

～医療安全対策委員会便り～

昨年12月5日に研修会を開催しましたところ、たくさんの方に参加していただき有難う御座いました。薬剤師以外のスタッフさんにも研修を受けてもらって、どんな事が調剤ミスに繋がるのか理解していただいたと思います。薬局内での医療安全対策はスタッフ皆で情報を共有し、取り組まなければ防ぐことは出来ません。

以前から「確認」はミスを防ぐための最も重要な行為とされ、指差し呼称確認が効果的とされています。

ある救急病院での出来事です。処置で使用する薬剤や器具の規格などを医師と看護師が声を出して毎回確認されている場面がありました。

早速私も翌日からやってみることにしました。すべてとはいきませんが不安に思った処方や薬剤では薬剤師だけでなく、近くにいるスタッフに確認を求めるようにしました。これだけでも確実に間違いは減りますし、なにより精神的な不安が減ります。現在では散薬、錠剤のピッキング監査機器もありますが、これならお金をかけないで明日からでも行えます。

自分自身の健康管理が医療人の第一歩

※安全な医療提供の為に、健康や生活の自己管理を徹底して下さい。➤

患者の安全が最優先という安全文化

※安全に関する知識や技術の習得

※教育訓練の充実

人は誰でも間違えるということを前提とした対策

※個人のミスが重大事故に結びつかないように、再度日常業務を点検し、事故防止対策を考えて下さい。

★受賞おめでとうございます★

心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

☆市政功労者表彰保健衛生功労 東 三郎 先生

☆佐世保市永年勤続及び教育功労者表彰 吉田 豊 先生

～第1回長崎県薬剤師学術大会「新時代」の一般演題発表者の募集（緊急）～

本年度より長崎県薬剤師学術大会が開催されます。（県薬だより9月号P5・6に掲載）学術大会では、基調講演のあと、一般演題（口頭発表10演題、ポスター発表）を予定しており、市薬宛に「一般演題発表者の推薦依頼」が届いておりますので、会員の皆様が取り組まれている成果を是非この機会に発表していただきたく募集をかけたいと思います。

申し込み期限：令和2年1月10日（金）迄に市薬事務所までご連絡をお願いします。

【学術大会】○日時：令和2年2月16日（日）10：00～16：00

○場所：長崎大学薬学部 2階 多目的ホール

佐世保市薬剤師会 会務報告【令和元年12月】

5日	市薬医療安全対策研修会	アルカスさせぼ
7日	佐世保市学校保健会表彰式・懇親会（井手 他）	佐世保玉屋
10日	学薬委員会	市薬会議室
11日	三役会	市薬会議室
15日	慢性腎臓病(CKD)講演会 in 佐世保 2019	コミュニティセンター
17日	大野地区班会	東七棟第3会議室
18日	常務会	市薬会議室
19日	長崎県学校保健・学校安全研究協議大会実行委員会	総合教育センター
23日	FAXコーナー話し合い（河野 他）	市薬会議室
27日	FAXコーナー話し合い（河野 他）	市薬会議室